

# 伸ばそう！子供の学力

三島市教育委員会 令和5年10月発行

全国学力・学習状況調査は、子供たちの学力や学習・生活状況を把握し、今後の教育活動に役立てていくために、実施されています。令和5年度の三島市の調査結果を分析し、三島の子供たちのよさや今後伸ばしていきたいところをリーフレットにまとめました。

子供たちの学力を伸ばしていくためには、学校と家庭が連携して子供たちの学びを支えることが大切です。学校では、調査結果を活用し授業改善に取り組んでいきますので、各家庭でも、このリーフレットを参考にしていきたいと思います。

## 調査の概要

【調査日】令和5年4月18日(火)

【調査対象】小学校6年生、中学校3年生

【調査内容】○ 教科に関する調査(国語、算数・数学、英語)

○ 生活習慣や学習習慣に関する質問紙調査

※調査問題につきましては、国立教育政策研究所ホームページ(URL: <http://www.nier.go.jp/>)から確認することができます。

## ✿ 三島の子供たちのこんなところがすてき！ ✿

- 朝食を毎日食べている。
- 自分が住んでいる地域について外国人に知ってもらいたい。
- 学校へ行くのが楽しい。
- ICT機器を頻繁に使用して調べ学習や意見交換ができる。
- 自分にはよいところがあると思っている。
- 話し合い活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりできる。

## ✿ 三島の子供たちの伸ばしたいところ ✿

- 自分の考えを発表するとき、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表する。
- 家で自分で計画を立てて勉強する。

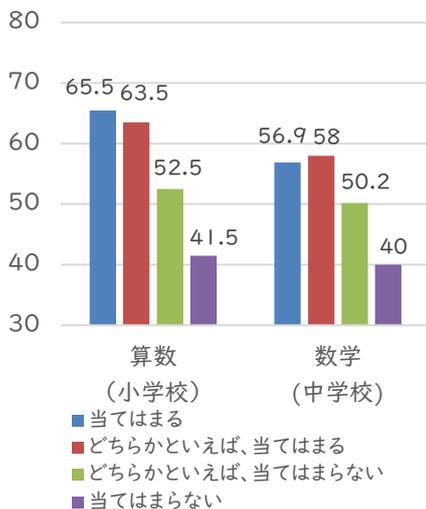
## 生活・学習習慣と学力の関係は？

次のような子供たちは、教科の平均正答率が高いことが分かりました。



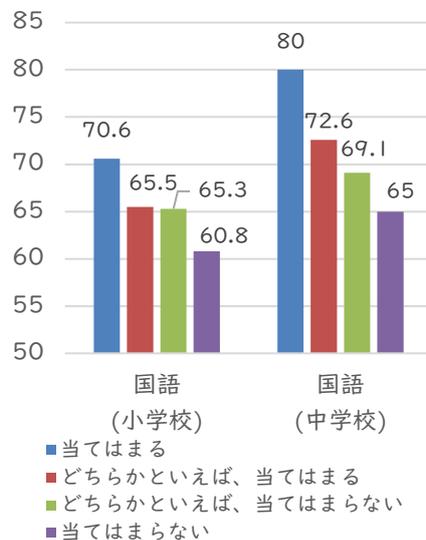
### 規則正しく生活をしている子

「毎日、同じぐらいの時刻におきていますか。」の回答と正答率(%)



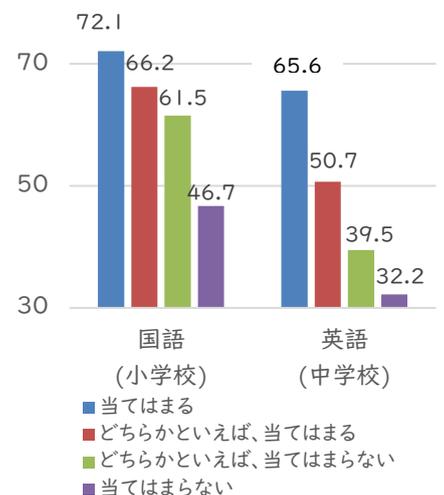
### 自ら計画し、見通しをもって学びに向かう子

「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)」の回答と正答率(%)



### 自己を振り返り、次の学びにつなげている子

「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」の回答と正答率(%)



計画的に学習を進められるように見守りましょう！

## こんなところができています

- 【小学校】○ 目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約すること
- 【中学校】○ 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むこと

## 三島の子供たちの伸ばしたいところ 自分の考えをまとめる力

**ポイント**

① 【インタビューの様子】の星野さんの話から、分かったことや印象に残ったことなどを取り上げましょう。

② 「社会で働く上で大切なこと」について、あなた自身が考えたことを書きましよう。

**【正答例】**

星野さんのお話を伺い、自分とは異なる考えや見方を生かすことの大切さが分かりました。私も社会で働くときには、仲間と話し合うことを大切にしようと思いました。

!! 部が大切!

**漢字を文の中で正しく使う力**

チャレンジしよう

— 線部のひらがなを漢字に直しましょう。

① 〈小学校〉いがいに 雑草が生えてきた。

② 〈中学校〉おし量って考える。

**ポイント**

普段から、習った漢字や知っている漢字を使いましょう。意味や使い方も調べてみましょう。

四 【インタビューの様子】の□で南さんは、インタビューを通して自分が考えた「社会で働く上で大切なこと」を星野さんに伝えてインタビューを終えようとしています。あなたなら、どのように話しますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

条件1 【インタビューの様子】から、星野さんの話の内容を具体的に取り上げて書くこと。

条件2 条件1で取り上げた内容を踏まえ、「社会で働く上で大切なこと」についてあなたが考えたことを書くこと。

中学校

※無回答率が高かった問題

南さんは、総合的な学習の時間に、「社会で働く上で大切なことを考える」という学習に取り組んでいます。インターネットで情報を集めていた南さんは、電化製品を開発している星野さんの記事に興味をもち、会社を訪問して星野さんにインタビューをしました。

【インタビューの様子】

〈略〉

南 課題を解決するために、星野さんはどのようにしてアイデアを生み出しているのですか。私は美術部に所属しているのですが、よいアイデアが浮かばず、作品の制作が滞ってしまうことがあるのです。

星野 よいアイデアはなかなか浮かばないものですね。そういうとき、私は仲間と話し合うようにしています。年代や経験が異なるメンバーで話し合っていると、一人だけで考えていたときには思いつかなかったアイデアが生まれてきます。自分とは異なる考えや見方を生かすことは、学校でも職場でも大事なことではないでしょうか。

南 確かに、そうですね。他にも、働く上で大切にしていることはありますか。

星野 自分の専門分野以外にも目を向けることです。一つのことにとらわれすぎると、新たな発見は生まれません。様々な発見を大切にしながら働いています。

南 とても参考になりました。質問は以上です。

ありがとうございました。

### 学校では

- 文章や資料から、自分が思ったことや考えたことを表現する力を育てます。
- 文脈に即して、漢字を正しく書けるよう指導の充実を図ります。

### 家庭では

- 「あなたは、どう思う?」「なぜそう思う?」など、子供の思いや考えを聞くようにしましょう。
- 習った漢字を日常生活で活用しましょう。



# 算数・数学

紙面の都合上、調査問題を省略して示しています。

## こんなところができています

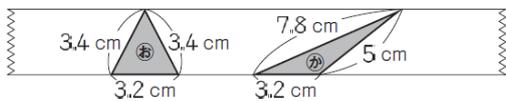
- 【小学校】 ○ 表から数量の変化を読み取ること
- 正方形の意味や性質について理解すること
- 【中学校】 ○ 数と整式の乗法を計算すること
- 条件に合わせて計算すること

## 三島の子供たちの伸ばしたいところ 根拠を基にして説明する力

【小学校】②(4)

→高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大きさを判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかをみる問題です。

(4) えいたさんたちは、テープを直線で切って、下のような㊸と㊹の2つの三角形をつくります。



上の㊸と㊹の三角形の面積について、どのようなことがわかりますか。下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。また、その番号を選んだわけを、言葉や数を使って書きましょう。

- ㊸の面積のほうが大きい。
- ㊹の面積のほうが大きい。
- ㊸と㊹の面積は等しい。
- ㊸と㊹の面積は、このままでは比べることができない。

(正答) 選択肢3



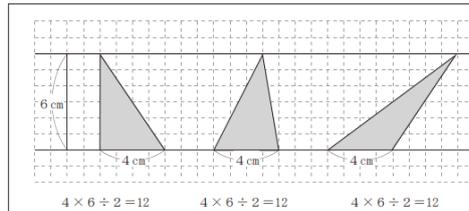
2つの三角形の面積は同じになるね。

高さがわからないのに、どうして面積が同じになることがいえるの？



平行な2直線は、幅が同じだから、長さが示されてなくても、高さも同じだと言えるよね。

三角形の面積=底辺×高さ÷2ですね。底辺の長さが等しいとき、高さが等しいとわかれば、面積は等しくなります。



テープは平行なので、いつでも高さは等しいですね。



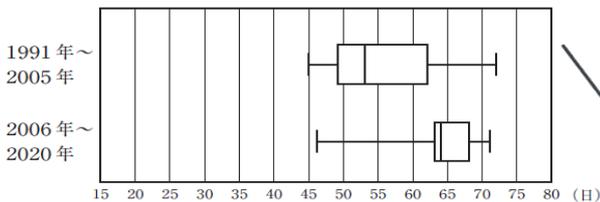
三角形の形は違っても、底辺と高さがそれぞれ等しければ、面積は等しくなりますね。

【中学校】⑦(2)

→複数の集団のデータの分布の傾向を比較して捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができるかどうかをみる問題です。

箱ひげ図を見ると、「2006年～2020年の黄葉日は、1991年～2005年の黄葉日より遅くなっている傾向にある」と主張することができます。そのように主張することができる理由を、2つの箱ひげ図の箱に着目して説明しなさい。

黄葉日までの経過日数の分布



箱の大きさって関係あるのかな？

箱の大きさはデータの散らばりを表しているから、ここでは箱の位置に着目したらどうかな？



そうだね。箱ひげ図から読み取ったデータの中から、この問題の根拠として適切なものを見つけよう。

(正答例)

1991年～2005年の箱ひげ図よりも2006年～2020年の箱ひげ図の箱の方が右側にある。したがって、2006年～2020年の黄葉日は、1991年～2005年の黄葉日より遅くなっている傾向がある。

### ポイント!

学習した内容から問題の解決に必要な条件や情報を見だし、適切に使うことができるようにすることが大切です。

### 学校では

○問題場面から必要な情報や条件を読み取り、適切な言葉を使って説明する場面を設定します。

### 家庭では

○新聞やニュースから情報を取捨選択し、その根拠を基にして、家庭で語り合う場面をつくってみましょう。

# 英語

紙面の都合上、調査問題を省略して示しています。

## こんなところができています

- 英語を聞いて、必要な情報を正確に聞き取ること
- 簡単な語句や文で書かれたものから、必要な情報を正確に読み取ること

## 三島の子供たちの伸ばしたいところ

### 読む問題 読み取った複数の情報を整理して統合する力

6 次の英文は、友達のデイビッド(David)があなたに送ったメールです。メールを読んで、デイビッドにおすすめのイベントとして最も適切なものを、右の1から4までの中から1つ選びなさい。

#### 【メール文】

I hear your town has some events on the weekend. I want to join one of them with you. Which event is the best? We both love **sports, music, and cooking**, right? Let's choose from among them.

themは何を指しているかな。もちろん、前の文に書いてある、sports, music, and cookingだよな。だから、選択肢2のFlower Marketは違うよね。

I will arrive on Saturday afternoon. I have to leave before 4 p.m. on Sunday because I will have dinner with my family.

土曜の午後に着くから、選択肢1のRugby Gameは違うよね。

4時前には出発しなければならないから、選択肢4の"Cook&Eat"は違うね。

#### ポイント!



読み取るだけではなく、必要な情報を整理して統合的に考える必要があります。

(正答)  
選択肢3

<b>1 Rugby Game</b>  Let's watch together! Date & Time Saturday, April 15 9:30 a.m. - 11:30 a.m. Place Midori Park	<b>2 Flower Market</b>  You can buy beautiful flowers! Date & Time Saturday, April 15 9:00 a.m. - 4:00 p.m. Place Hikari Garden
<b>3 City Orchestra</b>  You can enjoy a wonderful performance! Date & Time Sunday, April 16 1:00 p.m. - 3:00 p.m. Place Tsubomi Hall	<b>4 "Cook &amp; Eat"</b>  Let's enjoy cooking and eating! Date & Time Sunday, April 16 4:00 p.m. - 7:00 p.m. Place Cooking Room "Wakaba"

### 書く問題 自分の意見とその理由を簡潔に書く力

8 英語の授業で、ブラウン先生が作成した文章が学習者用端末に送信されました。これを読んで、以下の問いに答えなさい。

Today we see many kinds of robots around us. They are helpful. When I went shopping, I saw a robot and it was working as a guide. I  could talk to the robot in English or other languages. At some restaurants, robots bring our meals. They can carry many plates at one time. Thanks to them, the restaurant doesn't need a lot of staff members. We have robot pets, too. We can have them even if we are busy with work or we live in small apartments. People will have fun if they live with robot pets. As I explained, robots can change many people's lives for the better. Do you agree with me? Why or why not?

(2)ブラウン先生の質問に対するあなたの考えと理由を英語で簡潔に書きなさい。

(誤答例)

・ Yes, I do. Because ...

→ 賛成か反対かは表現できたが、理由をうまく書けなかった。

(正答例)

・ I agree with you. If robots do our housework, we will have more time.

#### ポイント!

- ・ 自分の意見を書くときには、**I think**や**I agree**などを用いることで賛否や自分の意見を表現できます。
- ・ **because**や**so**などの接続詞を用いて自分の意見や主張とその理由や根拠の関係を明確にできます。
- ・ **first**や**second**等の副詞を用いて内容を整理して主張を述べることができます。

#### 学校では

- より現実的な場面設定を行い、実際の場面で英語を活用できるようにします。
- 聞いたり、読んだりしたことについて、自分の考えを話したり、書いたりする統合的な活動を増やします。

#### 家庭では

- 1人1台端末を活用し、教科書のQRコードを読み取って動画を見たり、英語の発音やフレーズを聞いて練習してみたりしましょう。
- 英語に限らず、社会のあらゆるニュースや事象に対して、自分の考えをもてるように家庭でも話してみよう。